令和８年度

大野城市下水道事業会計予算の概要

上下水道局

1　業務の予定量

（１）水洗化戸数	47,775 戸
（２）水洗化済人口	103,702 人
（３）年間有収水量	9,303,832 ㎥
（４）主な建設改良費　公共下水道整備費	317,045 千円

2　収益的収支及び資本的収支

「令和８年度下水道事業会計当初予算事項別明細」参照

3　企業債

起債の目的	限度額
（１）流域下水道事業	93,400 千円
（２）公共下水道事業	160,900 千円
（３）下水道事業債特別措置分	67,000 千円

※起債の方法：普通貸借又は証券発行

※利率：4.5%以内（ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行なった後においては、当該見直し後の利率）

※償還の方法：政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合には、債権者と協定するところによる。ただし、企業財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、もしくは繰上償還又は低利に借り換えることができる。

4　一時借入金

限度額　　300,000千円

5　予定支出の各項の経費の金額の流用

消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用

6　議会の議決を経なければ流用することのできない経費

職員給与費　88,365千円

7　他会計からの補助金

他会計補助金　　13,782千円

8　主要事業

（1）汚水施設のストックマネジメント事業

●目的： 下水道ストックマネジメント実施計画に基づき、下水道施設の長寿命化を図るため。

●内容： 汚水管渠改築工事、人孔蓋取替工事、汚水管調査業務などを実施するもの。

（2）雨水整備事業

●目的： 雨水施設の整備を行い、浸水被害の解消・軽減を図るため。

●内容： 雨水幹線護岸改築工事、雨水幹線護岸改築設計業務を実施するもの。

（3）汚水施設耐震化事業

●目的： 耐震性能を有していない汚水管やマンホールの耐震化工事を行うため。

●内容： 管路施設耐震実施設計を実施するもの。

令和８年度下水道事業会計当初予算事項別明細

収益的収支

単位：千円

	款項目	８年度 当初予算額	７年度 当初予算額	増減額	増減率
収益的収入	(1) 下水道事業収益	2,272,471	2,237,878	34,593	1.5
	1. 営業収益	1,901,841	1,880,028	21,813	1.2
	1. 下水道使用料	1,641,864	1,601,532	40,332	2.5
	2. 他会計負担金	254,741	273,248	△ 18,507	△ 6.8
	3. その他の営業収益	5,236	5,248	△ 12	△ 0.2
	2. 営業外収益	370,629	357,849	12,780	3.6
	1. 受取利息	2,991	997	1,994	200.0
	2. 他会計補助金	2,337	2,251	86	3.8
	3. 雑収益	1	1	0	0.0
	4. 長期前受金戻入	365,300	354,600	10,700	3.0
	3. 特別利益	1	1	0	0.0
	1. 固定資産売却益	1	1	0	0.0
収益的支出	(1) 下水道事業費用	2,071,314	2,029,060	42,254	2.1
	1. 営業費用	1,931,696	1,890,184	41,512	2.2
	1. 管渠費	125,665	140,113	△ 14,448	△ 10.3
	2. 流域下水道維持管理負担金	651,269	638,554	12,715	2.0
	3. 普及指導費	14,627	14,690	△ 63	△ 0.4
	4. 業務費	116,899	111,053	5,846	5.3
	5. 総係費	41,376	40,056	1,320	3.3
	6. 減価償却費	944,960	944,680	280	0.0
	7. 資産減耗費	36,900	1,038	35,862	3,454.9
	2. 営業外費用	137,617	136,875	742	0.5
	1. 支払利息	76,617	74,375	2,242	3.0
	2. 雑支出	3,000	2,500	500	20.0
	3. 消費税及び地方消費税	58,000	60,000	△ 2,000	△ 3.3
	3. 特別損失	1	1	0	0.0
	1. 固定資産売却損	1	1	0	0.0
	4. 予備費	2,000	2,000	0	0.0
	1. 予備費	2,000	2,000	0	0.0
収支差引		201,157	208,818		

資本的収支

単位：千円

	款項目	８年度 当初予算額	７年度 当初予算額	増減額	増減率
資本的収入	(1) 資本的収入	538,679	507,526	31,153	6.1
	1. 企業債	321,300	302,300	19,000	6.3
	1. 企業債	321,300	302,300	19,000	6.3
	2. 補助金	66,445	41,927	24,518	58.5
	1. 国庫補助金	55,000	30,550	24,450	80.0
	2. 他会計補助金	11,445	11,377	68	0.6
	3. 負担金	150,934	163,299	△ 12,365	△ 7.6
	1. 受益者負担金	241	265	△ 24	△ 9.1
	2. 他会計負担金	145,693	156,034	△ 10,341	△ 6.6
	3. 工事負担金	5,000	7,000	△ 2,000	△ 28.6
資本的支出	(1) 資本的支出	1,144,053	1,187,184	△ 43,131	△ 3.6
	1. 建設改良費	416,053	346,184	69,869	20.2
	1. 公共下水道整備費	317,045	257,531	59,514	23.1
	2. 流域下水道整備費	95,795	79,715	16,080	20.2
	3. 受益者負担金経費	395	417	△ 22	△ 5.3
	4. 資産購入費	2,818	8,521	△ 5,703	△ 66.9
	2. 企業債償還金	728,000	841,000	△ 113,000	△ 13.4
	1. 企業債償還金	728,000	841,000	△ 113,000	△ 13.4
収支差引		△ 605,374	△ 679,658		
補てん財源	当年度分消費税資本的収支調整額	10,000	10,000		
	過年度損益勘定留保資金	44,120	0		
	当年度分損益勘定留保資金	551,254	591,118		
	減債積立金	0	78,540		
	建設改良積立金	0	0		
	計	605,374	679,658		